

# 高等部 美術科 「比叡山道図 ～水墨画にチャレンジ～」

- ・好きなものを描いたり、作ったりすることが好き。
- ・何とか上手く完成させたい。
- ・墨で絵を描いたりしたことがほとんどない。

- ・共通の体験を通して、協力して作る喜びを感じてほしい。
- ・表現の違いを感じ合い、満足感を持って作品鑑賞してほしい。
- ・墨と水の表現の効果を味わい、面白さを感じてほしい。

## ①墨で遊ぼう

墨でどのような表現ができるのか、水墨画の3つの技法（線の太さ・墨の濃淡・かすれやにじみ）を使って、墨を使う練習をしました。抽象的な表現をしたり、風景を描きました。



### おすすめポイント

・濃い墨・中ぐらいの墨・薄い墨、自分で調整もできるように水が入ったスポイトを準備しました。

・筆の種類も色々。自分で選んで描き、様々な表現を試せました！

## ②登山を思いだそう

比叡山登山合宿を思い出し、道中何があったかを確認・担当決めました。たくさんのエピソードの中から描きたいものの担当を決定後、山道を全員で描きました。思い思いに道を描きました。



## ③担当場所を描こう

水墨画の3つの技法を使い、担当場所を描きました。グループで描くところでは、お互いの得意なところを描いたり、思い出を話し合いながら、「ここはこうしよう」と互いに相談して下書きをしてから、墨を使って描く様子が見られました。



## ④みんなで鑑賞しよう

完成した作品をみんなで鑑賞しました。自分が描いたところ以外にも、友だちが描いたところの良さや、全体を見た感想を伝え合っていました。



### 子どもの反応

- ・比叡山に登っている感じがした
- ・墨の濃淡を意識して描けた
- ・山道図を見て、登山を思い出せる
- ・街中に貼ってもいいものができた！

